

国立会中の会に入会して



今から1年前、子どもが生まれたタイミングで、学生時代に住んでいた国立に戻ってきました。学生時代、国立は家族で住むまちとして理想的だと思っておりました。その環境は当時と全く変わらずで、毎日とても充実した日々を過ごしております。

引っ越してくる前から、学生時代にはあまり参加できなかった地域の活動に参画したいと考えておりました。引っ越し後すぐに中の会に入会し、大学通りのゴミ拾い活動にも参加させていただきました。お子さまと一緒に掃除されている方もおられ、自分もいつか子どもと一緒に参加したいと思っておりました。今後資源回収などでもお手伝いできることがあれば参加させていただきたいと考えております。

また、3か月間のイベントの様子や会員の方々の声が多く載せられている会報、毎回とても楽しく拝読しております。季節の移ろいにあわせて新しいイベントの様子が載ること、楽しみにしております。

(1丁目 濱崎真也)

理事会報告

日時：令和5年1月21日（土） 10時
場所：中一丁目集会所 出席者 8名 議題は次の通りです

1. 中の会会員の募集活動推進について種々意見交換を実施した。
2. 令和5年度の、中の会の活動内容と目標等を各部門で検討し、3月の理事会で発表することになった。
3. 月に1回開催する、中の会主催のイベントについて検討するチームが発足することになった。
チームメンバー：古川、田代、北澤
4. 理事会のオブザーバー制度について、実施の方向で規約の変更を含め詳細を検討し、3月の理事会で発表することになった。

各部門報告

- ・企画事業係：今秋に日帰りバスツアーを実施する方向で検討を開始することになった。
- ・安全サポート係：資源物回収の運搬で、自家用車を使用している方には、ガソリン代を支給する方向で、検討することになった
- ・広報係：37号に対する感想意見をお寄せくださいとのこと。
- ・総務：本年、国立駅前盆踊り大会が開催される場合、中の会は参加することを確認。

日時：令和5年2月17日（金） 19時
オンライン会議 出席者 12名 議題は次の通りです。

1. 先月に引き続き、中の会会員の募集活動推進について種々意見交換を実施した。
2. 総代会を年2回開催したいとの提案があったが、これまで通り年1回実施になった。
3. 理事会のオブザーバー制度については、現在中の会の規約の変更について検討中。3月の理事会で発表する予定。

各部門報告

- ・オンライン会議は原則1時間程度で終了することにしたため、各部門報告はなし。
- ・総務：3月の理事会で各部門より、令和5年度の活動内容等について発表してもらう予定であることが確認された。
- ・理事会を初めてオンライン会議として開催したが、無事終了することができた。このことにより理事会を、奇数月は対面会議、偶数月はオンライン会議として、毎月開催することが可能となった。

* 新入会員紹介

- 中1丁目 小澤 智子 さん 本田 貴子 さん 伊藤 伸江 さん 吉汲 清子 さん 斎藤 康弘 さん
- 中2丁目 永田 ゆりの さん 安藤 晴美 さん
- 中3丁目 佐藤 みどり さん
- 西2丁目 菊池 宏之 さん



編集後記

*今年も花粉症との戦い、目は痒い、鼻水はでるは、と、葛根湯を服用したら、症状和らぐ、偶然の発見？ (R.K)

国立会

中の会

国立会中の会会報：第38号
発行責任者：国立会中の会
会長 市川美智
連絡先 長谷川042-575-9359



初詣

谷保天満宮参拝



谷保天満宮

1月13日（金）10時半、温かい日差しの下大学通りイベント広場に集合し、途中谷保駅集合組と合流して谷保天満宮の初詣に向かった。昨年に続いての企画である。総勢9人、会としては新年初のイベントだ。参加者は殆どの方が昇殿し、国立会中の会の発展と市川会長始め全会員、家族の健康と家内安全、更なる発展を願って祈禱をして頂いた。正月も半ば近く、平日とあって他の参拝者は少なかった。衰えを見せぬコロナ禍の影響もあるのだろう。しかし境内には元旦以来参詣された方々の絵馬がここかしこ掲げられていた。流石学業の神様、合格祈願の絵馬が非常に多かったように思う。



破魔矢をいただく。

参拝後は梅園に足を運び、極くわずかではあったが咲き始めた花の香りを愛で、解散となったが、一部の方は谷保駅近くの末廣亭で昼食をともにして交流を図り、楽しい初イベントは終了した。この初詣が会としての公式行事化し、更に大勢の方々が参加するようになることを期待したい。高齢化が進んでいる状況下、車での参加者がいても良いのではないだろうか。

(1丁目 木島常明)



絵馬の前で

バス旅行復活

新型コロナ環境から日常生活を取り戻しつつあります。そこで、今回、'ミステリー・ツアー'と題するバス旅行を計画しました。詳しくは、折込チラシをご参照ください。

2023年 4月 5月 6月 中の会カレンダー

中の会イベント

- ・4月14日(金)12:30~ ハヤシライスを作って楽しむ 中防災センター
 - ・4月28日(金)塩船観音でつつじを楽しむ 詳細はこの会報2ページをご参照ください
 - ・5月12日(金)12:30 おしゃべり会 ランチを用意します 中防災センター
 - ・5月15日(月)ミステリー・ツアー 詳細は折込チラシをご参照ください
 - ・6月 9日(金)12:30 おしゃべり会 ランチを用意します 中防災センター
- 「おしゃべり会」申し込み先： 吉田 (090-3508-3641)

大学通り清掃

- ・4月23日(日)9:00 ガスト南集合
- ・5月28日(日)9:00 ガスト南集合
- ・6月25日(日)9:00 ガスト南集合

資源物回収

- ・4月1日(土)8:30 中防災センターへ集積
- ・5月6日(土)8:30 中防災センターへ集積
- ・6月3日(土)8:30 中防災センターへ集積 (雨天翌週に順延)

中の会理事会

- ・4月14日(金)19:00 オンライン会議
- ・5月20日(土)10:00 中1丁目集会所(予定)
- ・6月16日(金)19:00 オンライン会議
- ・6月11日(日)13:30 総代会 中地域防災センター(予定)

朝顔市

- ・7月1日(土)、2日(日) 開催 一橋大学正門南側



塩船観音寺に“色とりどりのつつじ”を見に行きましょう！

4月28日（金）集合：8：40 国立駅南口スターボックス前
昼食：現地近くの食堂 参加費：500円 持ち物：日よけ帽子、飲み物
参加希望者は4月25日までにご連絡ください。連絡先）田代080-9578-7340, 古川080-5033-8225

企画事業係

2022年12月 ネクタイの再利用

2022年12月8日（木）午後、暖かな陽ざしの差し込む中防災センターに、7名が集まりました。いつも素敵なアイデアを提供して下さる吉田サヨ子さんのご指導による『ネクタイの再利用』の講習会です。



できあがり作品を試着

くたびれたネクタイですが、バイアスで裁断されているため裏生地ですまくリメイクでき、間に入れるカラフルな玉とも調和し、首元に思い出が詰まったネックレスに変身されました。（2丁目 古川紀子）



ネクタイ再利用作品

3月3日、府中郷土の森公園に梅をたずねる

府中本町駅出口に集まったのは10名、長谷川裕正さんからルート説明を聞き、春の訪れに心も足取りも軽く小一時間歩く。博物館で府中の名前の基になった古代国府の誕生の歴史をたどり、小学生が熱心に学芸員の話聞くそばを静かに展示を見て歩いた。



鮮やかな枝垂れ梅

一步外に出ると古い町役場の向こうに広大な梅園が広がっている。古木もあるが、若い梅の木が元気に育っていて頼もしい。記された名前と梅の姿が響き合う。蠟梅の黄が青空に映える。マスク越しの香りはかすかであるが、枝垂れ梅の迫力に驚く。葉屋の建物に飾られた雛の表情に日本人が大切にしてきた「春の到来を愛でる」心をしかと体験できた。（3丁目 三好紀子）



参加された方々



雛人形



蠟梅（ろうばい）

環境美化係

楽しみながらの清掃活動

いつも大学通りの季節の移ろいを楽しみつつ参加しています。自分にとって箒で掃くのはいい全身運動ですし、朝顔市や近所の防犯事情等、色々な情報をお聞き出来る事も楽しみのひとつです。この間は、一橋大の外周土手に棲む狸の話をお聞き頂きました。皆様とちょっとした会話ができる貴重な機会にもなっています。

2月は国立二次試験と重なり、真剣な表情で向かう学生さんに気を配りつつ、掃き清め応援する思いで箒を握りました。今後も楽しみながら参加させて頂きたいと思っております。（2丁目 樋町 剛）



兄弟猫 たら&いくら
中の会 Tシャツと仲良し



大学通りの清掃風景



掃き清められた
大学通り歩道

安全サポート係

資源物回収活動について

皆様、資源物回収の活動にご参加頂きありがとうございます。これからもよろしくお願ひします。
先日、「国民負担率」についての記事を目にしました。国民負担率とは、我々の所得から税金や社会保険料として負担する割合ですね。昭和45年度に24.3%だったものが、52年後令和4年度には46.5%になっているそうです。高齢化の進展も相まって増えていますね。我々が稼いだお金の半分近くが税金で天引きされているんです。多額の税金を差し引かれたいためには、我々も行政の支出を減らす努力が必要ではないでしょうか。

国立市のごみ処理は市が税金を使って処理しており、令和3年度は6億3千万円を一般会計で賄っており、ごみ袋の販売等の特定財源4億5千万円と合わせて、10億8千万円掛かっています。市の広報によると、令和3年度の市民一人当たりのごみ処理経費は1万4千円、夫婦と子供2人だと、一家族当たり5万6千円掛かっています。**まぜればごみ・わければ資源**—ごみの削減に取り組みませんか。

市では、生ごみの分別収集も実施しています。無料配布される専用バケツに生ごみを入れておくと、無料で回収してくれます。回収した生ごみはたい肥にするそうです。我が家でもこれを始めてからは可燃ごみが減り、有料の可燃ごみ袋は小袋で済むことが多くなりました。家計にも優しい制度です。資源物回収と合わせて、生ごみ利用も始めてみてはどうでしょう。

（古川紀子、加藤登志夫、田代正人）

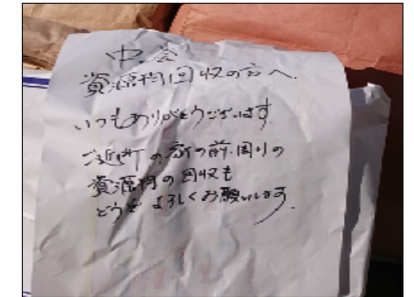
資源物回収実績

・2022年1～3月	3,642kg
・2022年5月～2023年3月	24,896kg

資源物回収で得た奨励金は、子供たちの活動に還元することを検討中です。



仕分けされた資源物



回収へのお礼の文

強盗事件に注意！

最近、全国で強盗事件が多発しています。皆さんにも、できる限りの対策をすることが重要と、防犯ジャーナリストが話しています。是非、参考にしてください。

＜防犯ジャーナリストの話＞

要点として、犯罪者が嫌う環境を整えることが重要になるようで、有効な対策として

- ・窓ガラスに防犯フィルムを張る
- ・窓に補助錠をつける
- ・防犯砂利を敷きつめる
- ・センサー付きの照明を設置する
- ・不審者が侵入しづらい環境を作るために、庭がある家などでは「番犬を飼う」。

その他にも、寝るときリビングなどの電気をつけたまましておくなどして、誰かが起きているという雰囲気を出すことも効果的だという。



また、宅配業者が来たときは、誰に、何の荷物を届けにきたのかを確認することが重要！もし答えられない場合は絶対にドアを開けてはいけません。参考にしてください。

